

IT相談窓口

姫路商工会議所では、IT相談窓口を設けています。
この相談窓口では、ITコーディネータがITに関するギモンや課題に
マンツーマンでアドバイスします！



開設日
時 間

原則毎週木曜日 9:00～17:00

11月は、2日(木)、8日(木)、16日(木)、22日(木)、30日(木)開設予定です。

※都合により、日程を急遽変更する場合がございます。

場 所

姫路ものづくり支援センター
(姫路商工会議所 本館2F)

予約制・無料



いまさら聞けない ITトピックス



油断大敵！ ランサムウェア

姫路ものづくり支援センター IT専門サポーター 鵜野 昭二
(ITコーディネータ)



大学を卒業後、織維会社にて約4年間製品開発を担当。その後、ソフトウェア会社のシステム開発、建設会社の經理事務を経験し、現在の有限会社フレバー情報システムを設立。主に業務系システムの提案、開発から運用・保守業務までを生業として現在に至る。

今年の5月、世界規模でさまざまな企業や組織に対するランサムウェアの大規模な攻撃が確認されました。日本でも多くの有名企業が攻撃を受け、マスコミでも大きく取り上げられたため、つい「うちのパソコンは大丈夫かな。」と思われた方も多いのではないでしょうか。

「ランサムウェア(身代金要求型ウイルス)」とは感染したパソコンのデータを勝手に暗号化することによって使用できなくした後に、元に戻すことと引き換えに「身代金」(ransom、ランサム)を要求するコンピューターウィルスのことです。

ではどのような経路で感染してしまうのでしょうか。主にメールからの感染とウェブサイトからの感染があります。

メールからの感染では

- ・メール本文中のURLにアクセスすることで感染
- ・メールの添付ファイルを開くことで感染

ウェブサイトからの感染では

- ・細工された不正広告を閲覧することで感染
- ・ウェブサイトからダウンロードしたファイルを開くことで感染

つまり一般的なウイルスと感染経路は変わりません。ですので、被害を防ぐためには基本的なセキュリティ対策を実行することになります。

具体的には

1. 不自然なものには“触らない”

身に覚えのないメールの添付ファイルを安易に開いたり、本文中に記載されたURLのリンクを不用意に

クリックしたりしてはいけません。メールでもウェブサイトでも、“少しでも違和感があれば触らない”のが被害を未然に防ぐための鉄則です。

2. OSやソフトの“更新プログラムを速やかに適用”
Windows Updateやその他ソフトの“更新プログラムが提供されたら速やかに適用”しましょう。
3. セキュリティソフトは常に“最新に”
最新の脅威に対抗するために、“セキュリティソフトも常に最新に”して利用しましょう。
4. 大切なデータは、複数の場所でこまめに“バックアップ”

万一のために、無くなつては困る重要なデータのコピーを複数取り、クラウドのストレージサービスなど端末とは“異なる場所に保存”しておくことも大切です。

ユーザーの恐怖心をあおり、金銭をだまし取ろうとする悪質なランサムウェアですが、攻撃の手口を知り、対策をすることで被害を防げます。これら4つのポイントを押さえた上で、安全にネットを活用したいものです。

「対策の仕方が読んでもわからん。」という方は姫路商工会議所 ものづくり支援センターのIT相談窓口にご相談を。無料で一からご指導します。



ランサムウェア「WannaCry」の脅迫画面。ランサムウェアにも色々種類がありその種類により画面は異なります。



お気軽に、お電話・FAX・メールでお問合せ下さい。

姫路ものづくり支援センター(姫路商工会議所・姫路市)

TEL 079-221-8989 FAX 079-288-0047 メール kougyou@himeji-cci.or.jp